

野生鳥獣から暮らしを守る 津市の獣害対策

問い合わせ 農林水産政策課 ☎229-3172 📠229-3168

市内の中山間地を中心にシカやサル、イノシシなどの野生鳥獣による農作物や植林への被害が発生しています。さらに、集落への出没やア

ライグマなどによる被害も発生していることから、これら被害の拡大防止や有害鳥獣の捕獲などの取り組みを進めています。

獣害対策の三本柱

1 個体数の調整

市内の猟友会の協力により、シカ・サル・イノシシの捕獲を推進

2 防護柵の推進

電気柵・金網フェンスなどの設置に係る材料費を補助

3 地域ぐるみの取り組み

野生鳥獣の地域への侵入を防止するため、地域獣害対策協議会の設置や運営を支援



イノシシ



サル



シカ

野生鳥獣による農作物への被害例



ダイコン畑



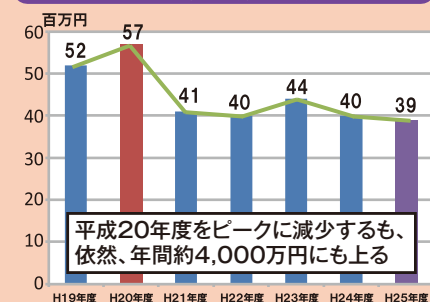
キュウリ畑



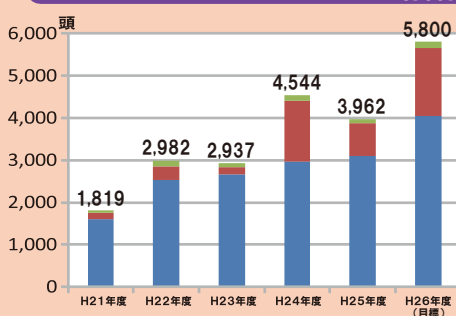
田んぼ

データでみる津市の獣害被害・対策の状況

獣害被害額の推移



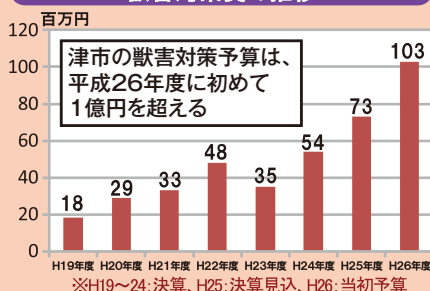
主な有害獣捕獲状況



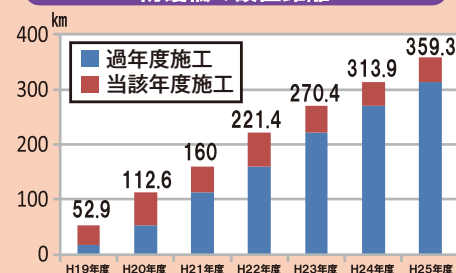
有害獣捕獲数の内訳

	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度 (目標)
サル	63	131	109	130	80	150
イノシシ	153	315	173	1,448	786	1,600
シカ	1,603	2,536	2,655	2,966	3,096	4,050

獣害対策費の推移



防護柵の設置距離



県内近隣市の有害獣捕獲数 (平成24年度)

